



Title	学会消息
Author(s)	
Citation	大阪大学経済学. 2022, 72(1), p. 19-42
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/88431
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

学 会 消 息

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

人 事 異 動

関絵里香教授（理論分析講座）は、令和3年5月31日付けをもって本研究科を退職した。

宋娟貞助教（政策分析講座）は、令和3年7月31日付けをもって本研究科を退職した。

大西匡光教授（ビジネス講座）は、令和4年3月31日付けをもって本研究科を定年退職し、大和大学政治経済学部教授となった。

山田昌弘准教授（経営情報講座）は、令和4年3月31日付けをもって本研究科を退職し、東京理科大学経営学部准教授となった。

尾立唯生講師（モデル解析講座）は、令和4年3月31日付けをもって本研究科を退職した。

研 究 交 流

安田洋祐准教授は、リスボン大学ISEGにて国際強化Aにかかる研究を行うため、ポルトガル共和国へ出張を命ぜられ、2021年4月1日に出発し、2022年9月に帰国予定。

勝又壮太郎准教授は、メリーランド大学にて市場創造に関する研究を行うため、アメリカ合衆国へ出張を命ぜられ、2021年8月7日に出発し、2022年8月に帰国予定。

学会・講演会行事

恒例の経済学会講演会が、下記のとおり開催された。

日時 令和3年11月26日

場所 法経講義棟5番教室

講師 一橋大学大学院経済学研究科教授 友部謙一氏

演題 感染症の日本経済史：人口移動・市場・世帯の観点から

OFC講演会が、下記のとおり開催された。

第63回 令和3年6月11日 オンライン

「命を大切にす社会を目指して

－大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）の理念と活動－

大阪大学大学院経済学研究科 教授 堂目卓生氏

第64回 令和3年10月15日 阪急グランドビル

「街の中、暮らしの中の経済学」

大阪大学大学院経済学研究科 講師 新田啓之氏

寄附講義が、下記のとおり開催された。

令和3年度春夏学期 特殊講義「財政・金融と関西経済の現状等」

会場：大阪大学豊中キャンパス法経講義棟3階5番教室・オンライン

日時：毎週金曜日第2時限（10時30分～12時00分）

第1回 令和3年4月8日

「オリエンテーション（財務局が担う役割）」

財務省 近畿財務局 総務部次長 花田一夫氏

第2回 令和3年4月16日

「地域金融機関と監督行政」

財務省 近畿財務局 金融監督官 原崇氏

第3回 令和3年4月23日

「我が国の税制の現状等」

財務省 主税局 総務課 課長補佐 松本篤人氏

第4回 令和3年5月7日

「国有財産行政」

財務省 近畿財務局 管財部次長 上乘弘樹氏

- 第5回 令和3年5月14日
「最近の経済情勢について」
財務省 近畿財務局 経済調査課長 永山孝明氏
- 第6回 令和3年5月21日
「我が国の財政の現状」
財務省 近畿財務局 近畿財務局長 奥達雄氏
- 第7回 令和3年5月28日
「国際金融」
財務省 大臣官房総合政策課 課長補佐 古市庸平氏
- 第8回 令和3年6月4日
「証券業務等と監督行政」
財務省 近畿財務局 金融監督官 西方正弘氏
- 第9回 令和3年6月11日
「証券取引監視業務」
財務省 近畿財務局 証券取引等監視官 中田由則氏
- 第10回 令和3年6月18日
「税務行政の現状と課題」
大阪国税局 課税第一部長 山本学氏
- 第11回 令和3年6月25日
「国債管理政策」
財務省 理財局 国債企画課 課長補佐 山崎寛一氏
- 第12回 令和3年7月2日
「我が国の金融商品取引所市場について」
株式会社大阪取引所 金融リテラシーサポート部 調査役 玉岡真一氏
- 第13回 令和3年7月9日
「雇用失業情勢と働き方改革」
厚生労働省 大阪労働局 局長 木暮康二氏
- 第14回 令和3年7月16日
「中央銀行業務と金融政策運営」
日本銀行 大阪支店 営業課長 山田哲也氏
- 第15回 令和3年7月30日
「金融リテラシー・まとめ」
財務省 近畿財務局 金融調整官 島田佳樹氏

令和3年度春夏学期 特殊講義「アセットマネジメントの理論と実務」

会場：大阪大学豊中キャンパス法経講義棟3階5番教室・オンライン

日時：毎週水曜日第3時限（13時30分～15時00分）

- 第1回 令和3年4月14日
「投資資産（株式、債券）のリスクとリターン」
イボットソン・アソシエイツ・ジャパン(株) 取締役会長 山口勝業氏
- 第2回 令和3年4月21日
「アセットアロケーションと分散投資」
前ノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ(株)
アドバイザリィ・ボード・メンバー 山田正次氏
- 第3回 令和3年4月28日
「ヘッジファンド」
あいざわアセットマネジメント(株) 代表取締役社長 白木信一郎氏
- 第4回 令和3年5月12日
「PE（プライベート・エクイティ）投資」
ティーキャピタルパートナーズ(株) 取締役社長
マネージング・パートナー 佐々木康二氏
- 第5回 令和3年5月19日
「REIT、不動産証券化商品」
三菱商事UBS・REALTY(株) 元代表取締役副社長 向井稔氏
- 第6回 令和3年5月26日
「社会的責任投資（ESG投資）」
三井住友トラスト・アセットマネジメント(株)
シニアファンドマネージャー 杉原邦幸氏
- 第7回 令和3年6月2日
「投資資産の種類とグローバル・マーケットの動向」
アセットマネジメントOne(株) 運用本部 調査グループ
チーフエコノミスト 小出晃三氏
- 第8回 令和3年6月9日
「金融商品取引法とアセットマネジメント」
アセットマネジメントOne(株) 執行役員リスク管理本部長 村岡佳紀氏
- 第9回 令和3年6月16日
「ファンドマネージャー・アナリストの業務」
TMインベストメント(株) 代表取締役 水野隆秀氏

- 第10回 令和3年6月23日
「自主規制とコード」
日本投資顧問業協会 副会長 岡田則之氏
- 第11回 令和3年6月30日
「株主によるガバナンスと企業行動・企業価値」
㈱日本投資環境研究所 SRコンサルティング部 シニアコンサルタント 加藤栄治氏
- 第12回 令和3年7月7日
「金融デリバティブ取引」
Tokio Marine Asset Management (USA) ,Ltd. CEO&CIO 河西洋文氏
- 第13回 令和3年7月14日
「投資信託」
シンクタンク・ソフィアバンク 代表 藤沢久美氏
- 第14回 令和3年7月21日
「日本の年金とアセットアロケーション」
システム2㈱ 代表取締役（大阪ガス㈱前財務部担当部長） 石田英和氏
- 第15回 令和3年7月28日
「アセットマネジメント・ビジネス」
PIMCO シニアアドバイザー
（ピムコジャパンリミテッド 前取締役兼最高経営責任者（CEO） 松井昭憲氏

◇教員が、2021年度に発表した著書および論文、研究報告等と、受け又は任ぜられた学位、学術賞、学外活動は、下記のとおりである。

鳩澤 歩

[著書]

『社会経済史学事典』, 丸善出版, 2021年6月30日, 分担共著, 社会経済史学会・馬場哲 編
 『ナチスと鉄道』, NHK出版新書, 2021年10月10日
 『グラフィック経営史』, 新生社, 2022年3月28日, 分担共著, 佐々木聡 編

[研究報告・研究発表]

「共通論題コメント 日独比較の視点で ナチス・ドイツ期鉄道輸送との対比で」, 鉄道史学会全国大会, 2021年11月28日, オンライン

[学外活動]

企業家研究フォーラム 幹事 フォーラム賞選考委員 任命権者・企業家研究フォーラム学会長
 2006年4月 - (継続)
 関西学院大学商学部 非常勤講師 任命権者・関西学院大学学長 2007年4月 - (継続)
 公益法人財団寺西育英会 監事 任命権者・公益法人財団寺西育英会理事長 2011年4月 - (継続)
 同志社大学商学部 非常勤講師 任命権者・同志社大学学長 2014年4月 - (継続)
 社会経済史学会 理事 編集委員 任命権者・社会経済史学会代表理事 2014年12月 - (継続)
 鉄道史学会 理事 任命権者・鉄道史学会長 2021年4月 -

Benjamin Michel Claude Pognard

[査読付き論文]

“Post-selection inference with HSIC-Lasso,” International Conference on Machine Learning (ICML 2021), Proceedings of Machine Learning Research, vol. 139, pp. 3439-3448, July 2021, Tobias Freidling, Benjamin Pognard, Makoto Yamada, Héctor Climente

“Feature screening with kernel knockoffs,” International Conference on Artificial Intelligence and Statistics (AISTATS2022), Proceedings of Machine Learning Research, March 2022, Benjamin Pognard, Peter Naylor, Héctor Climente, Makoto Yamada

[研究報告・研究発表]

“Estimation of High Dimensional Vector Autoregression via Sparse Precision Matrix,” 数理・データ科学セミナー 金融・保険セミナーシリーズ 第122回, 2021年6月17日, 大阪大学 (オンライン)

“An overview of screening methods for feature selection,” Statistics summer seminar, 2021年8月7日, 日本 (オンライン)

“Sparse Factor Models: Asymptotic Properties,” Ecodep Conference 2021, 2021年9月16日, フランス (オンライン)

“Sparse M-estimator in semi-parametric copula models,” 中之島オンラインワークショップ「金融工学・数理計量ファイナンスの諸問題 2021」, 2021年12月2日, 大阪大学 (オンライン)

“Sparse Factor Models: Asymptotic Properties,” CFE-CMStatistics 2021 Conference, 2021年12月21日, イギリス (オンライン)

“Feature screening and knockoff filtering,” 京都大学大学院情報学研究科セミナー, 2022年3月4日, 京都大学 (対面)

“Sparse M-estimator in semi-parametric copula models,” 統計的機械学習セミナー, 2022年3月17日, 統計数理研究所 (対面)

“Feature screening with kernel knockoffs,” AISTATS 2022 Conference, 2022年3月28日, スペイン (オンライン)

[学外活動]

Visiting Scientist, Riken AIP 任命権者・Riken AIP 2019年6月1日 - (継続)

堂目 卓生

[著書]

『規範としての民主主義・市場原理・科学技術：現代のリベラルアーツを考える』, 東京大学出版会, 2021年10月25日, 分担共著, 藤山知彦

『人の資本主義』, 東京大学出版会, 2021年10月29日, 分担共著, 中島隆博

[研究報告・研究発表]

「共感社会をもとめて－経済学がたどってきた道」, ナレッジ・フォーラム, 2021年4月11日, オンライン

「経済学と人間学－歴史的考察」, 神戸大学 V.School サロン, 2021年5月20日, 神戸大学

「共感資本主義を求めて－アダム・スミス以後の系譜に学ぶ」, 新鋭経営会, 2021年7月10日, ナレッジキャピタル

「共感資本主義への道」, Camp NIDOM 21, 2021年9月8日, オンライン

「目指すべき社会を考える－アダム・スミスを起点にして」, 西園寺塾, 2021年10月23日, 立命館大学 (東京オフィス)

「目指すべき社会を考える－アダム・スミスを起点にして」, 関西経済連合会, 2021年10月27日, 関西経済連合会

「開かれた社会を目指して－共感資本主義への道」, 経済同友会, 2021年12月10日, 日本工業会館

「『人類文明と経済』の過去・現在・未来－共感資本主義を目指して」, PHP研究会, 2022年2月10日, オンライン

「共感資本主義－新しい時代に目指すべき社会」, 日本経済研究センター・セミナー, 2022年2月17日, オンライン

[学外活動]

経済学史学会 幹事 任命権者・経済学史学会代表幹事 2021年4月1日 -

福重 元嗣

[論文]

“Formal and informal support and the performance of new start-ups: a quantile regression analysis,” SN Business & Economics, Vol. 1, No. 9, September 2021, with Tomohiro Sakai

“Favourite-longshot biases in a pari-mutuel system without cross arbitrage,” Economics Bulletin, Vol. 42, Issue 1, pp. 203-207, February 2022, with Kazuki Okamoto

[学外活動]

日本学術会議 連携会員 任命権者・日本学術会議 2014年10月1日 - (継続)

福田 祐一

[学外活動]

Associate Editor, Asia-Pacific Financial Markets 任命権者・日本金融・証券計量・工学会 2012年5月 - (継続)

開本 浩矢

[解説]

「心理的資本を知る」, 日本政策金融公庫調査月報: 中小企業の今とこれから, 2021 No.156, pp.36-41, 2021年9月

[論文]

「定年後再雇用に伴う各種変化と内発的モチベーションの関係性」『Discussion Papers In Economics And Business』No.21-11, 2021年8月, 石塚修司, 関根浩一, 角地信太郎, 上山真実, 開本浩矢

「進路選択における自己効力感、ソーシャルスキル、感情知性の関係 - コロナ禍での大学生調査をもとに-」『大阪大学経済学』第71巻4号1-14頁, 2022年3月, 町田尚史, 開本浩矢

[研究報告・研究発表]

“Ethnography of saké-making in a traditional Japanese saké brewery (伝統的日本酒メーカーにおける日本酒造りのエスノグラフィー),” the EGOS 2021 Colloquium, 2021年7月9日, Vrije Universiteit Amsterdam, 宮川新平, Thij Willem, 開本浩矢

「上司行動が従業員のリテンションと職場内外での行動に与える影響」, 日本労務学会第51回全国大会, 2021年7月18日, 神戸大学(オンライン), 高階利徳・開本浩矢

「進路選択自己効力感についての考察—進路選択自己効力感、ソーシャルスキル、EIの関係—」, 日本キャリア教育学会第43回研究大会, 2021年11月7日, 金沢工業大学(オンライン), 町田尚史, 開本浩矢

[学外活動]

日本労務学会 理事 任命権者・日本労務学会会長 2017年7月15日 - 2021年7月18日

日本学術会議 連携会員 任命権者・日本学術会議会長 2017年10月1日 - (継続)

廣田 誠

[著書]

『新版 八尾市史 近代・現代史料編』, 八尾市, 2021年7月20日, 分担共著, 飯塚一幸, 河島真

[書評]

「井田泰人編著『鉄道と商業』」『交通史研究』第98巻, 2021年5月

[研究報告・研究発表]

「戦後の兵庫県淡路地域における量販店企業家西岡茂の足跡」, 企業家研究フォーラム 2021年度冬季部会大会, 2021年12月18日, オンライン

[学外活動]

市場史研究会 事務局世話人 任命権者・市場史研究会代表 2000年7月1日 - (継続)

関西学院大学商学部 非常勤講師「商業史」「商業史各論」2002年4月1日 - (継続)

神戸女学院大学人間科学部 非常勤講師「食糧経済学」2002年4月1日 - (継続)

『山口県史』現代 専門委員 任命権者・山口県知事 2008年4月1日 - 2022年3月31日

社会経済史学会 評議員 任命権者・社会経済史学会代表理事 2012年12月1日 - (継続)

『経済史研究』(大阪経済大学日本経済史研究所) 編集委員 任命権者・大阪経済大学日本経済史研究所所長 2014年3月1日 - (継続)

八尾市史専門部会 部会員 (近現代部会) 任命権者・八尾市長 2015年4月1日 - (継続)

企業家研究フォーラム 理事 任命権者・企業家研究フォーラム会長 2015年7月18日 - (継続)

阪和育英会 理事 任命権者・阪和育英会理事長 2016年7月1日 - (継続)

経営史学会 常任理事 任命権者・経営史学会会長 2018年9月29日 - (継続)

鉄道史学会 理事 任命権者・鉄道史学会会長 2018年11月18日 - (継続)

放送大学大阪学習センター 客員教授 任命権者・放送大学大阪学習センター所長 2019年4月1日 - (継続)

石黒 真吾

[論文]

“Moral Hazard and Subjective Evaluation,” SSRN Working Paper, May 2021, Yosuke Yasuda

[研究報告・研究発表]

“Relational Contracts and Savings,” Australian Economic Theory Workshop 2021, November 19, 2021, Online

“Relational Contracts and Hierarchy,” The Osaka Workshop on Economics of Institutions and Organizations, December 17, 2021, Online

[学外活動]

Japanese Economic Review 共同編集委員 任命権者・Japanese Economic Review 責任編集者 2012年3月 - (継続)

祝迫 達郎

[学外活動]

Associate Editor, Economic Modelling 任命権者・Economic Modelling, Editor 2020年4月21日 - (継続)

笠原 晃恭

[論文]

“Family firms’ dividend policies: Evidence from a Japanese tax reform,” Finance Research Letters, 102199, June 2021, Masanori Orihara

「日本市場における Post-Earnings Announcement Drift と流動性の分析」『Discussion Papers In Economics And Business』No.21-25, 2022年1月, Xin Zhong

[研究報告・研究発表]

「日本市場における Post-Earnings Announcement Drift と流動性の分析」, 日本ファイナンス学会 第3回秋季研究大会, 2021年11月20日, オンライン

「日本市場における Post-Earnings Announcement Drift と流動性の分析」, Waseda Organizational and Financial Economics Seminar, 2021年12月6日, オンライン

加藤 隼人

[論文]

“The Resilience of FDI to Natural Disasters through Industrial Linkages,” RIETI Discussion Paper Series, 21-E-044, pp.1-54, June 2021, Toshihiro Okubo, Hayato Kato

“Economic Integration and Agglomeration of Multinational Production with Transfer Pricing,” International Economic Review, 2022, Hirofumi Okoshi, Hayato Kato

[研究報告・研究発表]

“Economic Integration and Agglomeration of Multinational Production with Transfer Pricing,” North American Summer Meeting of the Econometric Society, June 21, 2021, Université du Québec à Montréal

“Economic Integration and Agglomeration of Multinational Production with Transfer Pricing,” Asian

Meeting of the Econometric Society, June 25, 2021, Curtin University, Malaysia

“Economic Integration and Agglomeration of Multinational Production with Transfer Pricing,” China Meeting of the Econometric Society, July 1, 2021, ShanghaiTech University

“The Resilience of FDI to Natural Disasters through Industrial Linkages,” Summer Cooling Workshop, August 28, 2021, 神戸大学

“The Resilience of FDI to Natural Disasters through Industrial Linkages,” European Winter Meeting of the Econometric Society, December 14, 2021, Universitat de Barcelona School of Economics

[学術賞]

大阪大学賞 若手教員部門 大阪大学 2021年10月

勝又 壮太郎

[論文]

“High-end luxury wine demand and income inequality,” International Journal of Wine Business Research, Vol. 34 No. 1, pp. 112-132, November 2021, Pierre-Yves Donzé

“National Culture and Culinary Exploration: Japan Evidence of Heterogenous Moderating Roles of Social Facilitation,” Frontiers in Psychology, Vol. 12, November 2021, Bin Liu, Yang Wang, Yulei Li, Wei Gao, Xi Li

“Changes in the use of mobile devices during the crisis: Immediate response to the COVID-19 pandemic,” Computers in Human Behavior Reports, Vol. 5, March 2022, Takeyasu Ichikohji, Satoshi Nakano, Shinichi Yamaguchi, Fumihiko Ikuine

「デザインをとりまく社会変容の定量分析：アイデンティティとイメージの観点から」『組織科学』 vol.55, No.3, 2022年3月, 多田侖, 金勝鎮

「覇権・成熟・成長期におけるコミュニケーションプラットフォームの競争戦略」『組織科学』 vol.55, No.3, 2022年3月, 一小路武安, 中野暁, 山口真一, 生稲史彦

[学外活動]

行動計量学会 和文誌編集委員 任命権者・日本行動計量学会 2015年5月25日 - (継続)

日本消費者行動研究学会 幹事 任命権者・日本消費者行動研究学会 2018年4月1日 - (継続)

日本マーケティング学会 ジャーナル編集委員 任命権者・日本マーケティング学会 2019年4月1日 - (継続)

日本マーケティング・サイエンス学会 理事 任命権者・日本マーケティング・サイエンス学会 2019年7月1日 - (継続)

組織学会「組織科学」シニアエディター 任命権者・組織学会 2019年10月1日 - (継続)

葛城 政明

[論文]

“Does Social Ontology redeem Economic Methodology?,” Communications in Economics and Mathematical Sciences, Vol. 1, pp. 117-125, March 2022

松村 真宏

[著書]

『松村式 子育て仕掛学』, 主婦の友社, 2021年9月

“Advances in Artificial Intelligence, Selected Papers from the Annual Conference of Japanese Society of Artificial Intelligence.,” Springer, 2021, Katsutoshi Yada Daisuke Katagami Yasufumi Takama Takayuki

ItoAkinori AbeEri Sato-ShimokawaraJunichiro MoriNaohiro MatsumuraHisashi Kashima (Eds.)

[研究報告・研究発表]

「思わせぶりなメッセージによる万引き防止の試み」, 第12回仕掛学研究会, 2022年2月19日, 大阪大学

「コーヒーマルが人のコミュニケーションに及ぼす影響」, 第12回仕掛学研究会, 2022年2月19日, 大阪大学

「紙コップを用いた意見表明とコミュニケーション促進の仕掛け」, 第12回仕掛学研究会, 2022年2月19日, 大阪大学

「パブリックディスプレイに対する通行人の関与プロセス」, 第12回仕掛学研究会, 2022年2月19日, 大阪大学

「指差しを模したオブジェがポスターの視認率に与える影響」, 第12回仕掛学研究会, 2022年2月19日, 大阪大学

「手漕ぎボート@中山池による自然環境のランドマーク化」, 第12回仕掛学研究会, 2022年2月19日, 大阪大学

[その他]

愛知県常滑警察署長 感謝状 2022年1月6日

[学外活動]

人工知能学会 理事 任命権者・人工知能学会 2020年6月1日 - (継続)

三輪 一統

[論文]

「会計情報と報酬契約の関係を巡る理論と実験の乖離：説明の根拠を巡って」『同志社商学』Vol.73, No.1, pp.63-96, 2021年6月, 田口聡志, 椎葉淳, 三輪一統, 村上裕太郎

村宮 克彦

[著書]

『Pythonによるビジネスデータサイエンス4：ファイナンスデータ分析』, 朝倉書店, 2022年3月, 分担共著, 岡田克彦 (編)

[研究報告・研究発表]

「エンタープライズ・レベルのリターンの変動要因」, 第1回「企業会計」カンファレンス, 2021年9月3日, 中央経済社 (オンライン), 村宮克彦・椎葉淳

「連続取引モデルの下で推計された私的情報確率の比較：実証会計イベントスタディで使用するべきPINはどれか?」, 日本会計研究学会第80回大会, 2021年9月10日, 九州大学 (オンライン), 竹原均・村宮克彦

「情報リスク指標としてのPIN, APIN, GPINの比較分析」, 日本経営財務研究学会第45回全国大会, 2021年9月17日, 名古屋大学 (オンライン), 竹原均・村宮克彦

[学外活動]

行動経済学会 監事 任命権者・行動経済学会 2017年12月 - (継続)

日本経営財務研究学会 評議員 任命権者・日本経営財務研究学会 2019年9月 - (継続)

行動経済学会 学会誌編集委員 任命権者・行動経済学会 2019年11月 - (継続)

Accounting Letters, Associate Editor, 任命権者・日本経済会計学会 2020年4月 - (継続)

日本経営財務研究学会 学会誌編集委員 任命権者・日本経営財務研究学会 2021年1月 - (継続)

日本経済会計学会 学会誌「現代ディスクロージャー研究」編集委員 任命権者・日本経済会計

学会 2021 年 4 月 -

日本経済会計学会 理事 任命権者・日本経済会計学会 2021 年 4 月 -

西原 理

[論文]

“Preemptive competition between two firms with different discount rates ” Managerial and Decision Economics, Vol. 42, No. 3, pp. 675-687, April 2021

“FINANCING AND INVESTMENT STRATEGIES UNDER CREDITOR-MAXIMIZED LIQUIDATION,” International Journal of Theoretical and Applied Finance, Vol. 24, No. 3, 2150013, May 2021, Michi NISHIHARA, Takashi SHIBATA

“Corporate investment, financing, and exit model with an earnings-based borrowing constraint,” Discussion Papers In Economics And Business, No. 21 - 13, September 2021, Michi NISHIHARA, Takashi SHIBATA, Chuanqian ZHANG

“Optimal capital structure and simultaneous bankruptcy of firms in corporate networks,” Journal of Economic Dynamics and Control, Vol. 133, 104264, December 2021, Michi NISHIHARA, Takashi SHIBATA

[研究報告・研究発表]

“Project sustainability from a real options perspective,” 京都大学数理解析研究所研究集会「ファイナンスの数理解析とその応用」, 2021 年 9 月 10 日, オンライン

“Corporate investment, financing, and exit decisions with an earnings-based borrowing constraint,” 日本オペレーションズ・リサーチ学会 2021 年秋季研究発表会, 2021 年 9 月 17 日, オンライン, 西原理, 芝田隆志, Chuanqian ZHANG

[学外活動]

日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部 運営委員 任命権者・日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部長 2019 年 4 月 1 日 - (継続)

西村 幸浩

[論文]

“Taxing Multinationals: The Scope for Enforcement Cooperation,” Journal of Public Economic Theory, Vol. 23, No. 3, pp. 487-509, June 2021, with Jean Hindriks

“Why Minimum Corporate Income Taxation Can Make the High-Tax Countries Worse off: the Compliance Dilemma,” Discussion Papers In Economics And Business, No. 21 - 10, July 2021, with Jean Hindriks

“Electoral Commitment in Asymmetric Tax-competition Models,” Discussion Papers In Economics And Business, No. 20 - 21 - Rev., July 2021, with Kimiko Terai

“Old Age or Dependence: Which Social Insurance?,” Journal of Public Economic Theory, online, January 2022, with Pierre Pestieau

“Taxing mobile and overconfident top earners,” Discussion Papers In Economics And Business, No. 21 - 26, February 2022, with Andreas Haufler

“The Compliance Dilemma of the Global Minimum Tax,” LIDAM Discussion Paper CORE, No. 2022 - 13, March 2022, with Jean Hindriks

“Taxing mobile and overconfident top earners,” International Tax and Public Finance, 2022, with Andreas Haufler, online

[研究報告・研究発表]

“Minimum Tax Standards for International Corporate Taxation and Tax Enforcement,” 2021 Meeting of International Institute of Public Finance, August 18, 2021, online (organized by the University of Iceland)

“Electoral Commitment in Asymmetric Tax-competition Models,” 2021 Meeting of International Institute of Public Finance, August 20, 2021, online (organized by the University of Iceland)

“Taxing mobile and overconfident top earners,” Money and Macro Seminar, National Taiwan University, March 3, 2022, online (organized by National Taiwan University)

[学外活動]

International Institute of Public Finance, Board of Management 任命権者・President of International Institute of Public Finance 2016年8月12日 - (継続)

日本財政学会 理事 任命権者・日本財政学会理事長 2017年4月 - (継続)

国家公務員採用総合職試験経済区分記述式試験 専門委員 任命権者・人事院 2019年11月 - (継続)

International Institute of Public Finance, Scientific Committee for the 77th Annual Meeting 任命権者・Chair of the Scientific Committee of International Institute of Public Finance 2020年10月1日 - 2021年8月20日

日本財政学会 第78回大会プログラム委員 任命権者・日本財政学会第78回大会プログラム委員長 2020年12月1日 - 2021年10月24日

2022 Symposium of Public Economics, organizer 任命権者・西村幸浩 2021年3月27日 - (継続)

西脇 雅人

[研究報告・研究発表]

“How does Vertical Integration Affect Incentive to Collude? The Cement Cartel in the Chugoku Region, Japan,” 産業労働ワークショップ, 2021年6月29日, 一橋大学

“How does Vertical Integration Affect Incentive to Collude? The Cement Cartel in the Chugoku Region, Japan,” 応用ミクロ経済学セミナー, 2021年12月17日, 京都大学

[学外活動]

公正取引委員会 客員研究員 任命権者・公正取引委員会 2020年4月1日 - (継続)

デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社 アドバイザー 任命権者・デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社 2020年6月15日 - (継続)

新田 啓之

[研究報告・研究発表]

「街の中の、暮らしの中の経済学」, OFC講演会, 2021年10月15日, 阪急グランドビル26階会議室5・6号室

延岡 健太郎

[論文]

「アイデアを価値化する：アート思考のものづくり」『海外投融資（海外投融資情報財団）』2021.7号, 2021年7月

「キリンビール：クラフトビールのプラットフォーム『タップマルシェ』」『一橋ビジネスレビュー』69巻2号142-159頁, 2021年9月, 延岡健太郎, 青島矢一

[研究報告・研究発表]

「アート思考のものづくり」, 立命館大学 革新的意味創出研究会, 2021年4月16日, オンライン

イン

「アート思考のものづくり：SEDAモデルとマツダ・魂動デザイン」, 東京大学 ものづくり経営研究コンソーシアム定例会議, 2021年5月21日, オンライン

「アート思考のものづくり～マツダ・魂動デザインとSEDAモデル～」, 慶應大学 慶應丸の内シティキャンパス『夕学五十講』, 2021年5月27日, 丸ビルホール 丸ビル

「アート思考のものづくり：SEDAモデルとマツダ・魂動デザイン」, 早稲田大学 イノベーション研究部会/ものづくり部 共催講演会, 2021年8月25日, オンライン

[学外活動]

日本アビオニクス株式会社 社外取締役 任命権者・株主総会 2018年10月1日 - (継続)

日清紡プレーキ株式会社 社外取締役 任命権者・株主総会 2018年10月1日 - (継続)

大西 匡光

[論文]

“Discrete-time optimal execution under a generalized price impact model with markovian exogenous orders,” International Journal of Theoretical and Applied Finance, Vol.24, No.5, 2150025, August 2021, Masaaki Fukasawa, Masamitsu Ohnishi, Makoto Shimoshimizu

“Optimal pair-trade execution with generalized cross-impact,” Asia-Pacific Financial Markets, online, September 2021, Masamitsu Ohnishi, Makoto Shimoshimizu

“Optimal execution under a generalized price impact model with Markovian exogenous orders in a continuous-time setting,” Research Institute for Mathematical Sciences (RIMS) Kokyuroku, Vol.2207, pp.1-22, December 2021, Masaaki Fukasawa, Masamitsu Ohnishi, Makoto Shimoshimizu

[研究報告・研究発表]

“Optimal pair-trade execution with generalized cross-impact,” 31st European Conference on Operational Research (EURO 2021), July 2021, Athens, Greece(online)

“Optimal execution strategies with generalized price impacts in a continuous-time setting,” IFORS 2021, August 2021, Seoul, Korea (online)

“Optimal execution strategies with generalized price impacts in a continuous-time setting,” 京都大学数理解析研究所研究集会「ファイナンスの数理解析とその応用」, 2021年9月, オンライン

“Market impact game in a Markovian environment,” 日本ファイナンス学会第3回秋季研究大会, 2021年11月, オンライン

“Execution game in a Markovian environment,” 2021 KAFE-SKKU International Conference on Finance, December 2021, online

“Execution game in a Markovian environment,” 第56回(2022年度冬季)ジャフイー大会, 2022年1月, オンライン

“Execution game in a Markovian environment,” ゲーム理論ワークショップ2022, 2022年3月, 京都大学(ハイブリッド)

“Execution game in a Markovian environment,” 日本オペレーションズ・リサーチ学会2022年春季研究発表会, 2022年3月, オンライン

[学外活動]

日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部 運営委員 任命権者・日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部 2001年3月 - (継続)

日本オペレーションズ・リサーチ学会 フェロー 任命権者・日本オペレーションズ・リサーチ学会 2007年3月 - (継続)

恩地 一樹

[論文]

“Taxes, corporate takeovers, and step transactions,” Discussion papers in Economics and Business, No. 21-16, October 2021, with Roger H Gordon

[研究報告・研究発表]

「M&Aは税制に左右されるか：「お見合いモデル」を用いた計量分析」, 第六回大阪大学豊中地区研究交流会, 2021年12月21日, 大阪大学

[学外活動]

日本経済学会 学会プログラム委員 任命権者・日本経済学会 2021年8月1日 -

小野 哲生

[論文]

“Political Economy of Taxation, Debt Ceilings, and Growth,” European Journal of Political Economy, Vol. 68, 101966, June 2021, co-author with Yuki Uchida

“Public Debt Rule Breaking by Time-inconsistent Voters,” European Journal of Political Economy, Vol. 69, 102010, September 2021, co-author with Ryo Arawatari

“Generational Conflict and Education Politics: Implications for Growth and Welfare,” Journal of Macroeconomics, Vol. 69, 103315, September 2021, co-author with Yuki Uchida

太田 亘

[研究報告・研究発表]

「証券市場における流動性の短期間周期性」, 日本ファイナンス学会第29回大会, 2021年6月, オンライン

「証券市場における流動性の日中パターンの変化に関する分析」, 日本ファイナンス学会第3回秋季研究大会, 2021年11月, オンライン

大竹 文雄

[著書]

『あなたを変える行動経済学：よりよい意思決定・行動をめざして』, 東京書籍, 2022年1月24日

[論文]

「ワクチン接種の後押し：自律的な意思決定を阻害しないナッジ・メッセージを目指して」『RIETI Discussion Paper Series』21-J-023, 2021年4月, 佐々木周作, 齊藤智也, 大竹文雄

“Reciprocal and prosocial tendencies cultivated by childhood school experiences: School uniforms and the related economic and political factors in Japan,” International Journal of Educational Development, Vol. 83, 102396, May 2021, Sun Youn Lee, Takahiro Ito, Kohei Kubota, Fumio Ohtake

“Oxytocin-Trust Link in Oxytocin-Sensitive Participants and Those Without Autistic Traits,” Frontiers in Neuroscience, No. 15, May 2021, Hirofumi Kurokawa, Yusuke Kinari, Hiroko Okudaira, Kiyotaka Tsubouchi, Yoshimichi Sai, Mitsuru Kikuchi, Haruhiro Higashida, Fumio Ohtake

“Firm-specific human capital in different market conditions: evidence from the Japanese football league,” Japan and the World Economy, Vol. 58, 101068, June 2021, Eiji Yamamura, Fumio Ohtake

“Effective but fragile? Responses to repeated nudge-based messages for preventing the spread of COVID-19 infection,” The Japanese Economic Review, online, June 2021, Shusaku Sasaki, Hirofumi

Kurokawa, Fumio Ohtake

“An analysis of altruistic and selfish motivations underlying hometown tax donations in Japan,” *The Japanese Economic Review*, online, June 2021, Eiji Yamamura, Yoshiro Tsutsui, Fumio Ohtake

“An experimental comparison of rebate and matching in charitable giving: The case of Japan,” *The Japanese Economic Review*, online, August 2021, Shusaku Sasaki, Hirofumi Kurokawa, Fumio Ohtake

「緊急事態宣言は誰の働き方を変えたか」『Discussion Papers In Economics And Business』No. 21-12, 2021年9月, 大竹文雄, 加藤大貴

「日本の高齢者の行動経済学的特性」『生命保険論集』第216号, pp.171-192, 2021年9月, 佐々木周作, 大竹文雄

“Impact of Temporary School Closure Due to COVID-19 on the Academic Achievement of Elementary School Students,” *Discussion Papers In Economics And Business*, No.21-14, September 2021, Shinsuke Asakawa, Fumio Ohtake

“Can nudges save lives?,” *The Japanese Economic Review*, online, September 2021

“Proactive Engagement of the Expert Meeting in Managing the Early Phase of the COVID-19 Epidemic, Japan, February–June 2020,” *Emerging Infectious Diseases*, Vol. 27, No. 10, October 2021, Tomoya Saito, Kaori Muto, Mikihito Tanaka, Nobuhiko Okabe, Hitoshi Oshitani, Satoshi Kamayachi, Yoshihiro Kawaoka, Akihiko Kawana, Motoi Suzuki, Kazuhiro Tateda, Hitomi Nakayama, Masaki Yoshida, Akifumi Imamura, Fumio Ohtake, Norio Ohmagari, Ken Osaka, Mitsuo Kaku, Tomimasa Sunagawa, Kazutoshi Nakashima, Hiroshi Nishiura, Koji Wada, Shigeru Omi, Takaji Wakita

“Nudges for COVID-19 voluntary vaccination: How to explain peer information?,” *Social Science & Medicine*, Vol. 292, 114561, November 2021, Shusaku Sasaki, Tomoya Saito, Fumio Ohtake

「緊急事態宣言は誰の働き方を変えたか」樋口美雄／労働政策研究・研修機構 編『コロナ禍における個人と企業の変容—働き方・生活・格差と支援策』pp.171-192, 2021年11月, 大竹文雄, 加藤大貴

“The Willingness to Pay for a Hypothetical Vaccine for the Coronavirus Disease 2019 (COVID-19),” *International Journal of Environmental Research and Public Health*, Vol. 18, No. 23, 12450, November 2021, Yoshiro Tsutsui, Shosh Shahrabani, Eiji Yamamura, Ryohei Hayashi, Youki Kohsaka, Fumio Ohtake

“A message of the majority with scientific evidence encourages young people to show their prosocial nature in COVID-19 vaccination,” *Scientific Reports*, Vol. 11, No. 1, December 2021, Toshiko Tanaka, Tsuyoshi Nihonsugi, Fumio Ohtake, Masahiko Haruno

「ナッジは人を救えるか？」『現代経済学の潮流 2021』pp.3-36, 2021年12月

[書評]

「心の回復に何が必要か 実証研究 (『福島原発事故とこころの健康』岩崎敬子著 日本評論社)」『毎日新聞』2021年5月22日朝刊, 2021年5月

「『経済学』を超える 人間心理を探る (『最後通牒ゲームの謎』小林佳世子著 日本評論社)」『毎日新聞』2021年7月10日朝刊, 2021年7月

「低金利を招く金融機能の劣化 (『バブルの経済理論』櫻川昌哉著 日本経済新聞出版)」『毎日新聞』2021年8月21日朝刊, 2021年8月

「生活全般へのプラスの影響実感 (『経済学者が語るスポーツの力』佐々木勝著 有斐閣)」『毎日新聞』2021年11月6日朝刊, 2021年11月

「実験困難分野での信頼性革命に期待 (『政治学と因果推論』松林哲也著 岩波書店)」『毎日新聞』2022年1月8日朝刊, 2022年1月

「最先端の研究から導く謎解き解説 (『物価とは何か』渡辺努著 講談社選書メチエ)」『毎日新聞』

2022年2月19日朝刊, 2022年2月

[研究報告・研究発表]

「医療現場の行動経済学」, 日本頭頸部癌学会, 2021年6月18日, グランドニッコー東京ベイ舞浜

公衆衛生対策において経済学者が果たす役割「日本の新型コロナウイルス感染症対策への経済学の貢献」, 医療経済学会第16回研究大会, 2021年9月4日, オンライン

[学外活動]

『行動経済学会誌』編集委員 任命権者・行動経済学会 2011年12月 - (継続)

税制調査会 特別委員 任命権者・内閣府 2013年6月 - (継続)

文部科学省 研究振興局 科学技術・学術審議会 臨時委員 任命権者・文部科学省 2015年8月 - (継続)

日本学術会議 会員 任命権者・日本学術会議 2017年10月 - (継続)

大阪市住まい公社経営監理会議 委員 任命権者・大阪市長 2017年4月 - (継続)

行動経済学会 理事 任命権者・行動経済学会 2017年12月 - (継続)

尼崎市学びと育ち研究所 所長 任命権者・尼崎市 2017年4月 - (継続)

国土交通省 国土審議会 委員 任命権者・国土交通省 2019年3月 - (継続)

新型インフルエンザ等対策推進会議 委員 任命権者・内閣官房 2021年4月 -

大 歳 達 也

[会議報告・口頭発表]

“Flexible Updating of Attractors in Virtual Network Topology Control with Bayesian Attractor Model,” IEEE International Conference on Communications, pp. 1-6, June 2021, Tatsuya Otoshi, Shin'ichi Arakawa, Masayuki Murata, Kai Wang, Takeo Hosomi, Toshiyuki Kanoh

“A Network and Computing Resource Management Method based on Population Prediction in Mobile Networks,” 12th International Conference on Network of the Future (NoF), pp. 1-8, October 2021, Kohei Shiimoto, Tatsuya Otoshi, Masayuki Murata

“Cognitive-effect-based bit rate control to improve quality of experience for video streaming,” International Conference on Emerging Technologies for Communications (ICETC 2021) D4-3, December 2021, Sayaka Nishide, Daichi Kominami, Satoshi Nishimura, Tatsuya Otoshi, Masaaki Kurozumi, Daiki Fukudome, Masao Yamamoto

“A Network and Computing Resource Management Method based on Population Prediction in Mobile Networks,” 12th International Conference on Network of the Future (NoF), pp. 1-8, January 2022, Natsumi Nishizawa, Tatsuya Otoshi, Masayuki Murata

[研究報告・研究発表]

“Flexible Updating of Attractors in Virtual Network Topology Control with Bayesian Attractor Model,” ICC 2021 - IEEE International Conference on Communications, June 2021, online, Shin'ichi Arakawa, Masayuki Murata, Kai Wang, Takeo Hosomi, Toshiyuki Kanoh

[学外活動]

電子情報通信学会デジタルプラットフォーム技術特別研究専門委員会 幹事補佐 任命権者・電子情報通信学会 2019年4月 - (継続)

大屋 幸輔

[論文]

“Bayesian inference for time varying partial adjustment model with application to intraday price discovery,” Discussion Papers In Economics And Business, Osaka University, No. 21-19, November 2021, Kenji Hatakenaka

[解説・総説]

「第7回 会計学と確率統計(1)」『企業会計』7月号, 2021年7月, 椎葉淳(共著者)

「第8回 会計学と確率統計(2)」『企業会計』8月号, 2021年8月, 椎葉淳(共著者)

「第9回 会計学と確率統計(3)」『企業会計』9月号, 2021年9月, 椎葉淳(共著者)

[研究報告・研究発表]

“Bayesian analysis of price discovery on time-varying partial adjustment model,” The 4th International Conference on Econometrics and Statistics (EcoSta2021), June 24, 2021, online, joint research with Kenji Hatakenaka, presentation by Kenji Hatakenaka

“Time varying partial adjustment model with application to intraday price discovery,” 計量経済学セミナー, 2022年3月16日, 京都大学経済研究所(オンライン, 畠中賢治氏との共同研究, 報告:大屋)

Pierre-Yves Donzé

[著書]

『社会経済史学事典』, 丸善出版, 2021年6月, 分担共著

“Vendre l’Europe au monde : L’industrie globale du luxe des années 1980 à nos jours,” Alphil, November 2021

“Humans and Devices in Medical Contexts; Case Studies from Japan,” Springer, 2021, 分担共著

“Vers le haute de gamme made in France,” Histoire économique et financière de la France, 2021, 分担共著

[論文]

“Construire des hôpitaux fonctionnels dans les régions en voie d’industrialisation : collaboration entre les organisations internationales et les entreprises privées (1930-1970),” Monde(s), no. 21, pp. 99-115, 2021

“The Formation of a Technology-Based Fashion System, 1945–1990: The Sources of the Lost Competitiveness of Japanese Apparel Companies,” Enterprise & Society, vol. 22, no. 2, pp. 438-474, 2021, Pierre-Yves Donzé, Rika Fujioka

“The Development of the Automotive Industry in Post-Soviet Countries since 1991,” Eurasian Journal of Business and Management, vol. 9, no. 2, pp. 164-183, 2021, Sardor Tadjiev, Pierre-Yves Donzé

[研究報告・研究発表]

“The birth of medtech big business, 1960-2014,” 2nd World Congress on Business History, September 10, 2021, online

“Japanese investment in Africa since the 1970s – and the opportunities for consulting firms,” 2nd World Congress on Business History, September 11, 2021, online

“Adidas’ Fashionalization: Transformation into a Global Sportswear and Fashion Business,” 2nd World Congress on Business History, September 11, 2021, online

“Capitalism and Global Health in Modern History,” Health, Body, and the Profit Motive: Medicine as a Business in History, November 19, 2021, online

[学外活動]

Associate editor, Journal of Evolutionary Studies in Business 任命権者・Editor in chief 2016年1月1

日 - (継続)

Member of the Council, the European Business History Association (EBHA) 任命権者・Elected by members 2016年1月1日 - (継続)

経営史学会 評議員 任命権者・経営史学会会長 2017年1月1日 - (継続)

Visiting Professor, University of Fribourg, Switzerland 任命権者・Dean of the Faculty of Letters 2017年2月1日 - (継続)

Member of the Program Committee, World Congress of Business History 任命権者・経営史学会会長 2020年1月1日 - (継続)

Co-editor, Business History 任命権者・Editor in chief 2021年1月2日 - (継続)

佐々木 勝

[著書]

『経済学者が語るスポーツの力』, 有斐閣, 2021年10月

[論文]

"The Persistent Effect of Famine on Present-Day China: Evidence from the Billionaires," IZA Discussion Paper, No. 14291, April 2021, Pramod Kumar Sur, Masaru Sasaki

「コロナ禍における雇用のミスマッチに関する分析」, 『職業特性に着目したコロナウイルス流行の雇用・所得格差等への影響に関する研究—日本版O-NETの活用による研究(ディスカッションペーパー集)』JILPT資料シリーズN, No.256, pp.3-45: 労働政策研究・研修機構

[研究報告・研究発表]

「ウイズ・コロナ時代の新しい働き方 - 今度どう変わっていくのか -」, 近畿ブロック労働委員会連絡協議会, 2021年5月31日

椎葉 淳

[論文]

「会計情報と報酬契約の関係を巡る理論と実験の乖離: 説明の根拠を巡って」『同志社商学』第73巻第1号, pp.63-96, 2021年6月, 田口聡志, 三輪一統, 村上裕太郎との共著.

"Under What Conditions Does the Manager Withhold Segment Information?," *Journal of Accounting, Auditing & Finance*, August 2021, Yutaro Murakamiとの共著.

「仕訳分析における先端複合研究」『会計』第201巻第2号, pp.79-92, 2022年2月.

「組織形態の選択とセグメント利益の価値関連性」『慶應経営論集』第38巻第1号, pp.97-110, 2022年3月, 村上裕太郎との共著.

「緊急事態宣言下でのリモートワーク実施と業績評価・情報化との関係」『商経論叢』第68巻第3号, 2022年3月, 布施匡章との共著.

[その他]

「会計学と微分積分 (1)」『企業会計』第73巻第4号, 2021年4月, 瀧野一洋との共著.

「会計学と微分積分 (2)」『企業会計』第73巻第5号, 2021年5月, 瀧野一洋との共著.

「会計学と微分積分 (3)」『企業会計』第73巻第6号, 2021年6月, 石川竜一郎との共著.

「会計学と確率統計 (1)」『企業会計』第73巻第7号, 2021年7月, 大屋幸輔との共著.

「会計学と確率統計 (2)」『企業会計』第73巻第8号, 2021年8月, 大屋幸輔との共著.

「会計学と確率統計 (3)」『企業会計』第73巻第9号, 2021年9月, 大屋幸輔との共著.

「会計学と情報理論 (1)」『企業会計』第73巻第10号, 2021年10月.

「会計学と情報理論 (2)」『企業会計』第73巻第11号, 2021年11月, 石川竜一郎との共著.

「会計学と情報理論 (3)」『企業会計』第 73 巻第 12 号, 2021 年 12 月.

[書評]

「濱村純平著『寡占競争企業の管理会計—戦略的振替価格と多元的業績評価のモデル分析』中央経済社 (2021 年 9 月 7 日出版) に対する書評」『産業経理』第 81 巻第 4 号, pp.102-103, 2022 年 1 月.

[研究報告・研究発表]

「エンタープライズ・レベルのリターンの変動要因」, 第 1 回『企業会計』カンファレンス, 2021 年 9 月 3 日, 中央経済社主催・オンライン開催, 村宮克彦との共著.

「仕訳分析における先端複合研究」, 日本会計研究学会・統一論題報告 (先端複合研究), 2021 年 9 月 9 日 - 9 月 10 日, 九州大学主催・オンライン開催.

[学外活動]

The Japanese Accounting Review, Associate Editor, 任命権者・The Japanese Accounting Review, Editor, 2011 年 4 月 1 日 - (継続)

日本管理会計学会『管理会計学会』学会誌編集委員, 任命権者・日本管理会計学会常務理事会, 2014 年 4 月 1 日 - (継続)

日本経済会計学会『ディスクロージャー研究』学会誌編集委員, 任命権者・日本経済会計学会常任理事会, 2017 年 2 月 1 日 - (継続)

日本経済会計学会 Accounting Letters, Associate Editor, 任命権者・日本経済会計学会, 2017 年 7 月 1 日 - (継続)

日本管理会計学会 副会長, 任命権者・日本管理会計学会常務理事会, 2020 年 4 月 1 日 - (継続)

鈴木 敦子

[論文]

"Early monetary policies of the Tokugawa shogunate and merchants' coping strategies: 1695-1736," Discussion Papers In Economics And Business, No. 21-15, November 2021

[その他]

「史料を味読する楽しみ」『企業史料協議会ニューズレター』企業史料協議会, 2022 年 3 月 23 日

[研究報告・研究発表]

「幕府公定レート 1 両 50 目についての一考察 - 慶長 14 年の定をめぐって -」, 社会経済史学会第 90 回全国大会, 2021 年 5 月 15 日, オンライン

「江戸時代の大丸」, ナカノシマ大学, 2021 年 6 月 26 日, 大阪府立中之島図書館

"Economic Characteristics of Early Modern Japan: The shogunate and the merchants during the Edo period," 2nd World Congress of Business History, September 9, 2021, online

「コメント: 飯塚一幸編著『近代移行期の酒造業と地域社会』」, 大阪歴史科学協議会 3 月例会, 2022 年 3 月 26 日, オンライン

[学外活動]

公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会 古文書調査員 任命権者・公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会理事長 2008 年 4 月 1 日 - (継続)

企業史料協議会くずし字研究会 講師 任命権者・企業史料協議会会長 2013 年 7 月 9 日 - (継続)

大阪府立中之島図書館くずし字入門講座 講師 任命権者・大阪府立中之島図書館指定管理者 ShoPro・長谷工・TRC 共同事業体統括責任者 2021 年 10 月 9 日 - 2021 年 12 月 11 日

竹内 恵行

[著書]

『「誤差」「大間違い」「ウソ」を見分ける統計学』, 共立出版, 2021年7月, 共訳, Salsburg David, 竹内恵行, 濱田悦生

[論文]

「数理統計学は日本にどのように移入されたか：相関係数のケース」『大阪大学経済学』第71巻第1号, pp.1-20, 2021年6月

「ビッグデータ時代の科学における reality, realism とは—Realism for Social Science についての基本的発想から」, 『プロセス思想』, 21巻, pp.101-109, 2022年1月

「「経営人類学」の授業化の試み」『Co*Design』No.11, pp.139-154, 2022年2月, 三井泉, 中牧弘允

[学外活動]

同志社大学 嘱託講師 任命権者・学校法人同志社理事長 2021年9月21日 - 2022年3月31日

谷崎 久志

[論文]

“Fat-tailed stochastic volatility model and the stock market returns in China,” *China Finance Review International*, Vol. 11, Issue 2, pp. 170-184, April 2021, Donglian Ma, Hisashi Tanizaki

“Intraday Patterns of Price Clustering in Bitcoin,” *Financial Innovation*, Vol. 8, No. 4, pp. 1-25, January 2022, Donglian Ma, Hisashi Tanizaki

[学外活動]

消費者庁 新未来創造戦略本部 国際消費者政策研究センター 客員主任研究官 (国際消費者政策研究グループ) 任命権者・消費者庁 2021年4月1日 - 2022年3月31日

日本統計学会 代議員 任命権者・日本統計学会 2021年6月 - (継続)

日本経済学会 2021年度秋季大会 (大阪大学) 運営委員長 任命権者・日本経済学会 2021年10月

浦井 憲

[論文]

「Realism For Social Sciences —社会・問うこと・運動・方法としての實在」『プロセス思想』第21号, 2021年

[解説]

「ホワイトヘッド哲学と社会諸科学との対話—自主パネル“Realism for Social Sciences”の主旨と概要」『プロセス思想』第21号, 2021年, 村田康常, 浦井憲, 村上裕美

[研究報告・研究発表]

「シンポジウム「ホワイトヘッド文明論と経営思想の形成」Whitehead's Philosophy of Civilization and the Formation of Management Thought」, 日本ホワイトヘッド・プロセス学会, 2021年10月9日, 藤沼司, 杉田博, 村田康常, 村山元理, 浦井憲, 河辺純, 三井泉, 村田晴夫, 村上裕美

[学外活動]

数理経済学会 方法論部会 幹事 任命権者・数理経済学会 2013年4月1日 - (継続)

数理経済学会 広報担当理事副会長 任命権者・数理経済学会 2019年4月1日 - (継続)

Wirawan Dony Dahana

[論文]

“What inhibits consumers in emerging countries from engaging in status consumption? A latent class conjoint analysis approach,” *International Journal of Emerging Markets*, online, August 2021, A.R.S. Ibn Ali, Wirawan Dony Dahana

“How does shopping duration evolve and influence buying behavior? The role of marketing and shopping environment,” *Journal of Retailing and Consumer Services*, Vol. 62, 102607, September 2021, Xi Li, Wirawan Dony Dahana, Qiongwei Ye, Luluo Peng, Jiaying Zhou

“Influence of Product Involvement on Tourist Shopping Behavior: The Mediating Role of Place Attachment, Satisfaction, and Visit Frequency,” *Journal of International Consumer Marketing*, online, December 2021, Marwa Abdulsalam, Wirawan Dony Dahana

“Toward understanding Convergence and Divergence: Inter-ocular testing of traditional philosophies, economic orientation, and religiosity/spirituality,” *Journal of Business Research*, Vol. 139, pp. 1335-1352, February 2022, Doris Viengkham, Chris Baumann, Hume Winzar, Wirawan Dony Dahana

[学外活動]

日本マーケティング・サイエンス学会 研究員 任命権者・日本マーケティング・サイエンス学会代表理事 2016年4月1日 - (継続)

許 衛東

[論文]

「孫文による国立広東大学の創設と日中文化交流について―天羽英二日記と「東方文化事業」の史料解析からみて―」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』No.2022-1, pp.1-23, 2022年3月

[研究報告・研究発表]

「東アジア経済の発展と挑戦」, 国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境」2021年オンライン学術交流会 (大阪大学・ソウル大学・南開大学・台湾東華大学共催), 2021年12月26日

山田 昌弘

[論文]

“Profitability and liquidity provision of HFTs during large price shocks: Does relative tick size matter?,” *FINANCE RESEARCH LETTERS*, online, July 2021

“Price Discovery and Liquidity Recovery: Forex Market Reactions to Macro Announcements,” *JOURNAL OF INTERNATIONAL MONEY AND FINANCE*, online, september 2021, Masahiro Yamada, Takatoshi Ito

[研究報告・研究発表]

“Price Discovery Skill,” 日本ファイナンス学会春季大会, 2021年6月5日, オンライン
「個人投資家の注文不均衡は将来の株式リターンを予測するか?」, 日本ファイナンス学会秋季大会, 2021年11月20日, オンライン

“Price Discovery Skill,” 大阪大学数理・データ科学教育研究センターワークショップ「証券市場の諸問題」, 2022年3月10日, オンライン

[学外活動]

経済産業研究所 プロジェクトメンバー 任命権者・「為替レートと国際通貨」研究会 2016年5月 - (継続)

日本ファイナンス学会 プログラム委員 任命権者・日本ファイナンス学会 2021年6月 - 2021年11月

山本 千映

[著書]

『イギリス産業革命期の子どもと労働：労働者の自伝から』, 法政大学出版会, 2022年2月, 共訳, ジェーン・ハンフリーズ著, 原伸子, 山本千映, 赤木誠, 齊藤健太郎, 永島剛訳

[解説・総説]

「イギリス産業革命論の系譜」, 社会経済史学会編『社会経済史学事典』, 2021年6月

「工業化と児童労働」, 社会経済史学会編『社会経済史学事典』, 2021年6月

[学外活動]

日本学術会議 連携会員 任命権者・日本学術会議 2020年10月 - (継続)

社会経済史学会 常任理事 任命権者・社会経済史学会代表理事 2021年1月 - (継続)

山本 和博

[研究報告・研究発表]

“Market size, competition, and R&D investment by big and small,” 京都大学都市経済学ワークショップ, 2021年5月14日, 京都大学 (Zoom)

安田 洋祐

[著書]

『人の資本主義』, 東京大学出版会, 2021年11月15日, 分担共著, 中島隆博ほか

『オークション・デザイン ものの値段はこう決める』, 早川書房, 2022年2月16日, 監訳解説, ポール・ミルグロム

[論文]

“Moral Hazard and Subjective Evaluation,” SSRN, 3839295, May 2021, Shingo Ishiguro

「経済学で考える市場を通じた分配の可能性」『法律時報』 No.1163, pp.9-15, 2021年5月

「キャンセル料とインセンティブ設計の経済学」『現代消費者法』 No.51, pp.36-42, 2021年6月

“On The Folk Theorem in Self-Sustained Communities,” SSRN, 3879767, July 2021, Takako Fujiwara-Greve

“Misalignment between Test Scores and Colleges’ Preferences: Chinese College Admission Reconsidered,” SSRN, 3914742, August 2021, Yuanju Fang

“Matching with Subjective and Objective Evaluations,” SSRN, 3914551, August 2021, Yuanju Fang

“Inspecting Cartels over Time: with and without Leniency Program,” SSRN, 4063062, March 2022, Takako Fujiwara-Greve

「二種類の順位が混在するマッチング問題 中国大学入試制度の分析と改革」『オペレーションズ・リサーチ』 Vol.67, No.3, pp.121-127, 2022年3月, 方元駒

[研究報告・研究発表]

“Optimization Approach to Nash Equilibria with Applications to Interchangeability,” GAMES 2020, July 22, 2021, virtual

[学外活動]

サントリー文化財団「2020年代の日本と世界研究会」委員 任命権者・サントリー文化財団 2017年4月1日 - (継続)

経済産業省産業構造審議会「2050 経済社会構造部会」委員 任命権者・経済産業省産業構造審議会 2018 年 4 月 1 日 - 2022 年 3 月 31 日

環境省中央環境審議会「カーボンプライシング小委員会」委員 任命権者・環境省中央環境審議会 2018 年 4 月 1 日 - (継続)

日本学術会議「持続的発展のための制度設計」分科会 特任連携会員委員 任命権者・日本学術会議 2021 年 4 月 1 日 -

総務省情報通信政策研究所「情報通信経済研究会」委員 任命権者・総務省情報通信政策研究所 2021 年 4 月 1 日 -

国際経済交流財団「進化型産業政策研究会」委員 任命権者・国際経済交流財団 2021 年 11 月 1 日 -